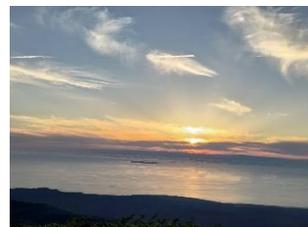


2024年 8月9日 ～すべてが美しかった～ 鳥海山

メンバー 森田

<8月8日>

山形県と秋田県に跨がる東北の名峰、鳥海山へ登るため、鉾立登山口にある鉾立山荘に前泊。この山荘は評判通り、温かみのある居心地の良い山荘でした。16:00 受付。18:45 日本海に沈む夕陽が鳥海山を赤く染める。アーベントロート。



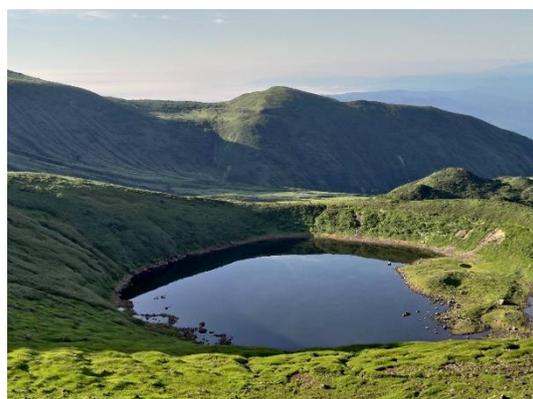
<8月9日>

4:45 鉾立登山口。山の日3連休前の金曜日、登山者は多い。今日も暑くなりそう。10時間越えの歩行に備えて飲料水は3.5リットル用意（多すぎた）。

鉾立ルートの出だしは整備されすぎ？と感じるぐらいの石畳。

2時間ほど歩いたら吸い込まれそうに濃紺色したカルデラ湖、鳥海湖がお目見え。固有種のチョウカイアザミなど花々が湖を彩っている。右手に日本海、左手に目指す新山。

そしてため息が出るほど美しい景色。



ここでミスを行いました。

当初予定していた外輪山ルートではなく千蛇谷ルートを選んだのです。

間違えたのではなく、前夜に山荘で話した人達が皆「上りは千蛇谷・下りを外輪山ルートで行く」と言ったので迷いながらも、なんとなく右に習えしたのでした。

雪渓を渡りさらに登る。歩く度に景色が変わるので飽きないですが、とにかく暑くて長い道のり。だんだん疲労が溜まってきてペースダウン。足が攣って座り込んでいる人もいました。



ハクサンフウロ



ウメバチソウ



ハクサンシャジン

山頂直下、大物忌神社。御室小屋。

休憩していたら、目の前にお目当ての固有種チョウカイフスマが咲いていました。そしてクライマックスの岩場を登って新山山頂を目指します。

疲れた足と大量の水を入れた重いザックで思うように足が上がらないところがあり、少し焦りました。デポした方がよかったです。登頂。2236m



チヨウカイフスマ

独立峰なので、当たり前だが周りに山が全くない。周囲は海～。

さあ、下山。登りでルート変更したため、外輪山ルートから下山するためには目の前の七高山を登り返さなければなりません。そんな余力はもはや無く、何より帰りのタクシーの時間が気になるので来た道に戻ることになりました。この判断は正解でしたが、やはり最初に自分で決めたルートを変更しなければよかった、と後悔。

ガスが湧いてきて涼しいので飛ばして下ります。お花はガスが背景にある方がしっとりと美しく見え、映えますね。

15時。予定より早く下山したので駆けつけビールの時間余裕あり。山荘に戻り小屋番さんにルートを地図で教えてもらって復習しているとタクシーの時間。飛び乗り、秋田・象潟へ降ります。象潟に宿泊して、岩ガキとお寿司を食べるのだ！

湖・お花・海・雪・岩。目にするもの全てが美しい山、鳥海山でした。

【コースタイム】 晴れ

4:45 鉾立登山口 5:30 賽の河原 6:30 御浜 8:10 雪溪 10:40 新山山頂 13:00 七五三掛
14:00 御浜 14:30 賽の河原 15:10 鉾立登山口

♪下山翌日は 象潟海岸を散策♪

